

男子

女子

中

高

東京都世田谷区

国本小学校

[理事長] 辻 さくら

[校長] 小林 省三

〒157-0067 東京都世田谷区喜多見8丁目15-33 TEL 03-3416-4721 <http://www.kunimoto.ed.jp/es/>
 [交通] 小田急線喜多見駅から徒歩約2分

「国際コミュニケーション能力」を身に付けた、人間性豊かな国本の子どもを育成します

7つの教育の特色

心身ともに大きく成長する小学校の6年間、知育と同様に徳育や体育にも目を向け、明るく元気な児童を育てるため、特色あるカリキュラムを組んでいます。

命のカリキュラム●命の尊厳を知るための学習を教科や学校生活の中に取り入れ、友達やあらゆる生き物をいたわる気持ちを育てます。

少人数制教育●児童一人ひとりの状態を正確に把握し、十分な配慮が行き届くよう1クラス25名前後の少人数制教育を実施しています。

教師の熱意●「よき授業・面白くて実のある授業」を研究課題として、全教員が熱意をもって教育に取り組んでいます。研究授業も随時行い、教授力アップを心がけています。

土曜授業●土曜日は隔週で普通授業を実施。また、学習につまずいた児童には放課後に補習時間を設けるなど、支援体制も整えています。

基礎学力の徹底●学習を長い目で捉え、基礎学力の徹底を図るため、高学年の算数の授業は習熟度別クラス(4クラス編成)で行っています。

文化活動・スポーツの充実●情操教育や健康なからだづくりを目的に、音楽発表会や学芸会といった学内行事をはじめ、金管クラブや課外のサッカー部、ミニバスケットボール部といったクラブ活動にも力を入れています。特にサッカー部ではアーセナルサッカースクールからコーチを招き、指導を受けています。

心を育てる●「感謝のできる子」「明るく元気な子」「素直な子」「思いやりのある子・物を大切にできる子」を育てます。

次代を生き抜く「国際コミュニケーション能力」を育成

予想不可能な未来に生きる子どもたちにとって、主体的な学びは自ら能力を引き出します。自分なりに試行錯誤しながら、多様な他者と協働し、世界の人々と新たな価値を生み出していくことが大切です。そのために必要となる力を「国際コミュニケーション能力」と考えます。それは、①自国の伝統や文化を大切に世界の人たちと臆することなく、共に生きていく力(共生力)②自分の意思で正しい方向に考え、決定し、行動する力(自己決定行動力)③何事にも自ら積極的に取り組む力(主体性)の3つの力です。

こうした力の育成に全ての教育活動で横断的に取り組んでいますが、特に、開校以来1年生から実施している英語の授業を通して、グローバル化社会を生き抜く実践的英語コミュニケーション力や国際性を身に付けていきます。

その特徴として、英語教育のプロフェッショナルであるJTE(日本人英語教師)とALT(英国人ネイティブスピーカー教師)によるティームティーチング(協力授業)を展開。さらに、先駆的な早期英語教育を実践してきた小林省三校長が英語検定受験から合格までを指導します。2020年の新学習指導要領に先行し、英語授業時間数増を実施するとともに、小中高12年間で一貫した英語学習のシラバスを作成し、英語コミュニケーション力を育みます。

心を豊かにする情操教育

音楽や美術、劇などの芸術活動に積極的に取り組み、児童の感性を高める教育を推進しています。音楽発表会では全校で合唱を行い、300人が心一つにしてベートーヴェンの第九をドイツ語で披露します。学芸会では、1～5年生が学年ごとに劇を発表。「みんなで考えみんなでつくりあげる」という喜びを経験することで、思いやりや規律を身に付けていきます。

また美術面では教室や廊下に児童の図工作品や習字を飾り、高学年は美術館を見学します。

上級学校に進むには

女子は小学校長の推薦を受けるか一般受験生と同様に試験を行い、合格すれば国本女子中学校への進学が可能です。小学校長の推薦を受けた者は、特待生として入学金・授業料等が免除されます。



沿革

創立者有木春来。1942(昭和17)年に國本高等女學校が開校。その後、1947(昭和22)年の学制改革により国本女子中学校と、国本女子高等学校に移行した。小学校は男女共学校として昭和29年に設立した。

2018年度募集要項

募集人員：1次男女50人 2次男女若干名
 出願期間：1次10月6日～11月4日(窓口)
 2次10月6日～11月15日(窓口)
 ※受付最終日は午前11時30分まで。
 面接日：出願後に日時を予約
 試験日：1次11月6日 2次11月16日
 (親子面接は事前にあり)
 発表日：1次11月7日 2次11月17日
 事務室窓口前
 選考料：20,000円
【かかる費用(2017年度参考)】
 入学金：160,000円
 授業料(年額)：312,000円
 初年度納入金合計：611,000円

併設中学進学状況

◆国本女子中学校(女子3人)

2017年春の合格実績

【男子】お茶の水女子大附属、海城、攻玉社、駒場東邦、芝、世田谷学園、早大高等学院中学部、慶應義塾普通部、立教新座、慶應義塾中等部、東京農大第一、栄東など
 【女子】桜蔭、大妻多摩、晃華学園、日本女子大附属、東京女学館、豊島岡女子学園、湘南白百合学園、浦和明の星女子、青山学院、大宮開成、栄東、渋谷教育学園幕張など

データパック

◆児童数/教員数：302人/27人
 ◆前年度応募者数：男子39人、女子37人
 ◆合格者数：男子30人、女子27人

【併設校】

○国本幼稚園
 ○国本女子中学校
 ○国本女子高等学校